

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成23年8月18日(2011.8.18)

【公開番号】特開2010-218453(P2010-218453A)

【公開日】平成22年9月30日(2010.9.30)

【年通号数】公開・登録公報2010-039

【出願番号】特願2009-67009(P2009-67009)

【国際特許分類】

G 0 6 K 19/07 (2006.01)

H 0 4 B 5/02 (2006.01)

H 0 4 B 1/59 (2006.01)

【F I】

G 0 6 K 19/00 H

H 0 4 B 5/02

G 0 6 K 19/00 N

H 0 4 B 1/59

【手続補正書】

【提出日】平成23年7月6日(2011.7.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】I Cカード、及びI Cカードの制御方法

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、例えば、外部装置からのコマンドに応じて処理を行うI Cカード、及びI Cカードの制御方法に関する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

そこで、本発明の目的は、より利用者の利便性を向上させることができるI Cカード、及びI Cカードの制御方法を提供することにある。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

本発明の一実施形態としてのI Cカードは、外部機器と無線通信によりデータの送受信を行うI Cカードであって、前記外部機器から無線により電力を受け取り、当該I Cカ

ドの各部に電力を供給する電源部と、前記外部機器とデータの送受信を行う送受信部と、前記送受信部により送受信するデータに対してそれぞれ異なる通信プロトコルにより信号処理を施す複数の信号処理部と、前記送受信部により受信したデータに基づいて通信プロトコルを判定する判定部と、前記判定手段の判定結果に基づいて前記複数の信号処理部のうちの1つを選択する選択部と、前記選択部により選択した信号処理部を用いて前記送受信部によりデータの送受信を行うように制御する制御部と、を具備する。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

この発明の一形態によれば、より利用者の利便性を向上させることができるICカード、及びICカードの制御方法を提供することができる。

【手続補正7】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外部機器と無線通信によりデータの送受信を行うICカードであって、前記外部機器から無線により電力を受け取り、当該ICカードの各部に電力を供給する電源部と、

前記外部機器とデータの送受信を行う送受信部と、

前記送受信部により送受信するデータに対してそれぞれ異なる通信プロトコルにより信号処理を施す複数の信号処理部と、

前記送受信部により受信したデータに基づいて通信プロトコルを判定する判定部と、

前記判定手段の判定結果に基づいて前記複数の信号処理部のうちの1つを選択する選択部と、

前記選択部により選択した信号処理部を用いて前記送受信部によりデータの送受信を行うように制御する制御部と、

を具備することを特徴とするICカード。

【請求項2】

前記判定部により判定した通信プロトコルを示すプロトコル情報を格納する第1の記憶部をさらに具備し、

前記選択部は、前記第1の記憶部に記憶されているプロトコル情報を参照して選択する信号処理部を決定することを特徴とする請求項1に記載のICカード。

【請求項3】

前記第1の記憶部は、前記電源部から電力を受け取っている状態でプロトコル情報の書き換えを制限することを特徴とする請求項2に記載のICカード。

【請求項4】

前記第1の記憶部は、停止コマンドまたは解除コマンドを受信することにより当該ICカードが停止状態である場合にプロトコル情報の書き換えの制限を解除することを特徴とする請求項3に記載のICカード。

**【請求項 5】**

複数のアプリケーションと前記各アプリケーションの管理情報を記憶する第2の記憶部をさらに具備し、

前記第2の記憶部に記憶されている前記管理情報は、前記各通信プロトコル毎に前記各アプリケーションの実行の可否を制限する情報を備えることを特徴とする請求項1に記載のI Cカード。

**【請求項 6】**

前記制御部は、前記各通信プロトコル毎にチャネルを割り当て、各チャネル毎に処理を実行することを特徴とする請求項1に記載のI Cカード。

**【請求項 7】**

それぞれ異なる通信プロトコルにより信号処理を施す複数の信号処理部を具備し、外部機器と無線通信によりデータの送受信を行うI Cカードの制御方法であって、

前記外部機器から受信したデータに基づいて通信プロトコルを判定し、

前記判定結果に基づいて前記複数の信号処理部のうちの1つを選択し、

前記選択した信号処理部を用いて前記外部機器とデータの送受信を行うように制御する

、  
ことを特徴とするI Cカードの制御方法。